♪「渡辺民栄さんホームコンサート」&「第 25 回ふれあいコンサート」 ビバア・コーディオンぶらり訪問記 ♪

寄稿:K•K&T.K&C•H

=「渡辺民栄さんホームコンサート」=

「第 25 回ビバ・アコ」に関東から有志で参加することが決まり、広島在住の友達(渡辺民栄さん、アコ仲間でもある)と電話で話しをしたところ、ちょうどビバアコ前日の 28 日に自宅でホームコンサートを開くのでこちらへ寄りませんかとお誘いがあり、よい機会なので広島まで足を延ばしおじゃましてみました。

■「ホームコンサート "薫 ((ん)" 」■

日時 2011年5月28日(土) 会場 渡辺民栄さん自宅(広島県三原市)

ビバ・アコ前日5月28日広島の渡辺民栄 さん宅で開かれたホームコンサート"薫(くん)"に都合のついた3人で伺いました。

.....

田んぼと緑の濃い田舎の歴史のある旧家のようでした(江戸時代から建っていたとか)。交通の便のないところなので、1時過ぎると、続々とお客さんが車で集まってきました。なんと100名近く。2部屋ぶち抜きの会場からはみ出し庭で傘をさして参加する人もいました。(台風の影響であい



にくの雨でした)写真のように畳の上の座

布団に座り、和気あいあいといい感じでした。



1部はピアノ、フルート、ヴァイオリン、バンドネオンの若い4人のアンサンブル。童謡、クラシック、映画音楽など心を込めた演奏で綺麗な音色がまだ耳に残っています。

休憩でずっしりとした柏餅とコーヒーの後、2部は"民栄さんのうたごえ喫茶"。民栄さんは音楽療法士やコーラスの指導、歌伴奏などなさっている活動家です。お弟子さんや歌の好きな人達が大勢集まっての大合唱に圧倒されました。民栄節のトークと歌声が楽しくすぐ終わってしまった感じでした。



型ちごみりおのも作しいのますがます。 を対しているで手方のはますが、 で手方でます。

は大変だったと思います。民栄さんの笑顔と包容力とリーダー性に改めて脱帽です。

東京ではああいう雰囲気は作れないで しょうね。(上の写真は、トークと歌唱指導 する主催者の渡辺民栄さん)

■「第 25 回ふれあいコンサート」■

日時 2011年5月29日(日)

会場 SAYAKA ホール(大阪狭山市)

"ビバ・アコーディオン"に参加して!

.....

5月29日、大阪狭山市SAYAKAホールで開かれたビバ・アコーディオンに、今年は東京で開催された"山手線のうたごえ"と重なってしまい、5人で参加しました。演奏した曲は"オブリビオン"(デュオ、好評でした)と"ヘンデルの合奏協奏曲とレスピーギのアリア"(合奏)です。

大阪の先生方のご好意でキャバニョロ、 ビクトリア、特注のゲリーニという豪華な 楽器をお借りし、音響のいい舞台で緊張し ながらも気分よく弾いてきました。

25周年記念コンサートということでいるいる工夫がありその1つ、アコーディオンが当たる抽選会に東京からアコーディオンを担いで行ったNさんが記名して投票したら本当に当たってしまい、2台持ち帰るというハプニングもありました。

参加者は全部で独奏18人、アンサンブル、合奏24組でした。関東のように審査やメッセージカードはなく、先生方が主体となって開催されている感じですが、参加す

る側も自由で上手下手に囚われないおおらかさがありました。台風の影響で急きょ演奏しないで帰る団体もありましたが、九州の都城や福岡からの参加が珍しくないのには歴史を感じました。

写真は打ち上げの席で乾杯する参加者の様子。マイクを持っている(下の写真)は 抽選でアコーディオンが当たりインタビュ



ーに答え る私達と 一緒に参 加した N さん。

■翌日は、奈良を散策 /

"ビバ"の翌日は、大阪新音の藤林さんが車で奈良を案内してくださり、今年も楽しい想い出をつくり帰途に着くことができました。

下の写真は奈良でのスナップ。

案内してくださった藤林さん(写真右端)と一緒に、関東から参加の 5 人(一人はカメラマンで写っていない)。

